

PassAge News Letter



PASSAGE
UATP

いつも JAL PassAge Corporate Plan をご利用いただきありがとうございます。「PassAge News Letter」2016年秋号を発刊いたします。

UATPについて

前回に続き、JAL PassAge Corporate Plan のネットワーク会社である UATP (Universal Air Travel Plan) 日本事務所の和田一郎マネージャーから、UATP についてご説明いただきます。

今 回は、UATP の事務センターの役割を果たしているイシュー・サービスセンター (ISC) についてご紹介いたします。普段は旅行会社様や、PassAge のような UATP カードをご利用いただいている企業様などのエンドユーザー様から直接目につくことはほとんどありませんが、一般的なクレジットカード会社や銀行と同じように、UATP も事務集中センターやコンピュータ・センターを持っています。

I SC は、本社とは遠く離れた、ブルガリアのソフィアに2012年に設立した後、スタッフを集め体制を整備し2014年に本格運用を開始しました。ISC の主な業務は、UATP カードを発行する航空会社様への精算事務のサポートに加え、いくつかの UATP カード発行航空会社様に対しては、お客様企業との精算事務や入金管理を代行するサービスを提供しています。これは、UATP 全体の取り扱い額と、トランザクション件

数に比例している事務量と情報処理量の増加に対し ISC で集中かつ効率的に対応し、正確で標準的な精算サービスをユーザー様に低コストで提供することを目的としています。また、それら請求書 (invoice) や明細書 (statement) の改良やメンテナンスを行う、ソフトウェア開発のインフラや要員もそなえています。

お 国が違えば、お客様企業の求める精算サービスやレベルが異なるのはある意味当然のことです。ISC では、標準とは異なるサービスを希望されるユーザー様への対応のご相談も受けています。発足してまだ 2~3 年ですが、これまでに数組の UATP カード発行航空会社のご訪問を受けております。まだ歴史も浅い ISC ですが、これから活動分野も広げていくとともに、縁の下のオペレーションサポートの働きも向上できるよう努めてまいります。

JAL PassAge Corporate Plan のサービスについて

明細書の見方について 今回はご利用明細書の見方についてご紹介いたします。旅行会社様にご入力いただいた部署コードや社員番号等の情報、また金額の内訳についてご確認いただくことができます。

- ◆ 金額の表示は①航空券代金、②課税立替金、③非課税立替金の3つに分かれます。
- ◆ 「航空券代金」は PassAge コーポレートプランのカード番号で発券された航空券のことを指します。
- ◆ 航空券以外の取扱手数料や国内交通費、旅券印紙代や査証代等の費用については、「立替金」として表示しております。航空券代金と立替金をまとめて明細書に表示し、JMB より企業様へ一括で請求することができます。
- ◆ 明細書の立替金の欄は課税対象、非課税対象に分かれて表示されます。立替金は企業様